



人と犬や猫が

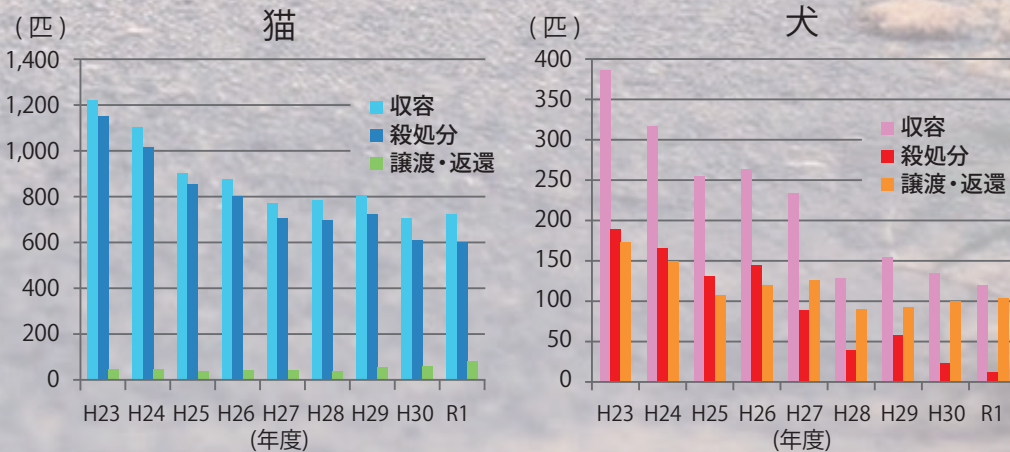
共生できる社会へ

下関市動物愛護管理センター

☎ 263-11125



下関市の犬猫の収容数等の推移



皆さんの周りにいる犬や猫。当然のように幸せに一生を終えていると思っていないませんか？

残念ながらそうとは限りません。センターに收容される不幸せな犬や猫たちがたくさんいます。

とりわけ猫が多く、その主な原因は、飼い主のいない猫（いわゆる野良猫）への、無責任な餌やり（餌やりだけが行われ、不妊去勢手術やふんの片付けなどはきちんに行われないこと）により、猫の数が増え、周囲の住民に迷惑を掛ける状況が多く発生していることにあります。

この他にも、飼い主の方が急に病気になる、周囲に犬や猫の世話をしてくれる人がいないなどの、やむを得ない事情により收容される場合もあります。

センターに收容される数は、犬猫ともに年々減少してはいますが、まだまだ多く（令和元年度、猫723匹、犬119匹）、殺処分される数も多い状況にあります（同年度、

命を救う活動



動物愛護ボランティア

各団体は新たな飼い主探しを、懸命にされています。ここで紹介する団体の他「SCAT」「CoCoねこ」などの団体が、犬や猫の命を救う活動をしています。

01 ワンニャンサークル下関

代表 棟安レイ子さん
☎ 090-1350-4635



譲渡先を探す活動、適正飼養や終生飼養の啓発、センターに寄せられた相談への対応などをする動物福祉団体です。今、特に力をいれているのが猫対策。動物愛護推進員でもある代表の棟安さんは、豊富な知識と経験を生かし、会員と協力して多くの悩みを解決。社会事業功労賞も受賞しました。「犬や猫で悩みがある方は相談に乗りますので、ぜひご連絡ください」

02 ディ・アंक

代表 神近圭子さん



センターで殺処分される犬や猫のレスキュー活動をしている動物愛護団体です。犬や猫が病気やけがをしていれば、治療をして、里親を探します。「保護犬や保護猫にもっと目を向けてください。あくまでもセンターに收容された犬猫たちを助けることが目的で、現在は市民からの相談は受けていません」フェイスブックページは「ディ・アंक」で検索を。

※各団体は市民からの犬猫の引き取りはしていません



動物愛護推進員

動物愛護推進員とは？

人と動物が共生する社会づくりを推進するために、現在25人の動物愛護推進員が、ボランティアで積極的・自主的な活動をしています。

センターの犬猫譲渡会、動物ふれあいフェスティバル、犬猫なんでも相談などの手伝いや、猫の餌やりで苦情があると、解決のためのアドバイスをしています。犬猫を飼うには、家族として終生世話をする覚悟が必要です。また、犬はなるべく、猫は必ず室内で飼って欲しいです。室内だからと油断せず、脱走に備えて首輪などで身元を表示し、予防接種などもしてください。不妊去勢手術をする、出産を抑えられるだけでなく、犬猫が穏やかで健康に暮らせますよ。



猫は家から外を眺めるのが大好きです。外は危険がいっぱい！

動物愛護推進員
久光イツ子さん



その餌やり、無責任かも…

2020年6月施行

改正動物愛護管理法

- ◇飼い主に、適正飼養が困難となる恐れがある場合の不妊去勢手術等の実施が義務付けられました
- ◇動物を虐待や遺棄等した場合の罰則が強化されました(殺傷：5年以下の懲役又は500万円以下の罰金など)
- ◇所有者不明の犬猫の引き取りを自治体が拒否することができる要件(周辺の生活環境が損なわれる事態が生ずる恐れがない場合)が設けられました

猫599匹、犬12匹。そうした犬や猫を少しでも減らすことができるよう、センターでは、動物愛護ボランティアや動物愛護推進員の方々などと連携し、正しい飼い方を推進するための普及啓発活動や、收容した犬や猫を譲渡する取り組みなどを積極的に行っています。皆さんも、不幸せな犬や猫を減らし、人と犬や猫が共生できる社会を実現するために、何ができるか考えてみませんか？

飼い主のいない猫のお世話をしている方へ

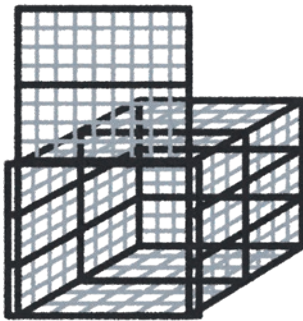
飼い主のいない猫は **TNR** を！

市内において屋外にいる猫は推定で7,400匹です。(平成25年度の調査結果) この猫たちが1年に3回、平均6匹の子猫を出産すると仮定すると、1年後には14万600匹にまで増える計算となります。

野良猫の増加を抑制し、地域の生活環境の改善を目指すため、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行い、一代限りの命を見守る活動がTNRです。



Trap
捕獲して



センターで不妊去勢手術のための捕獲檻の貸し出しが可能です(条件があるので、事前に問い合わせてください)



Neuter

不妊去勢手術後、耳をV字カット



助成金があります(条件があるので、手術前にセンターに問い合わせてください)
・雄 4千円/1匹
・雌 6千円/1匹



Return

元の場所に戻す



元の場所に戻した後も、下記の「TNRの後は」に留意して、きちんと管理してください。

TNRのメリット

- ・野良猫の増加が抑制されます
 - ・ふん尿被害などが減少します
 - ・発情期の鳴き声やスプレー行動などが軽減されます
- このように地域の生活環境の改善が図られることにより、センターに収容されたり、殺処分されたりする数が減ります。

TNRの後は

01 ふん尿の管理をしましょう
自宅敷地内にプランターを利用した砂場を作るなどして、そこでふん尿をするようにしつけましょう。また、近隣でふん尿をした場合には、進んで掃除しましょう。

02 餌の管理をしましょう
餌やり場は近隣に迷惑の掛からない場所に固定し、時間を決めて与え、残った餌は片付けましょう。

03 飼い主を探しましょう
飼い主のいない猫は過酷な環境で生活しています。飼い主を探して飼い主のいない猫がいなくなるようにしましょう。

04 地域の方への配慮を
餌を与える行為は、法律上禁止されていますが、その結果について何もしないのは無責任です。また、TNRだけでは生活環境に被害を受けている近隣の方とのトラブルは避けられません。地域の方への配慮を忘れると、猫がトラブルの原因となり、猫が悪者になるという残念な結果になってしまいます。

犬や猫を**家族**として迎えるために

センターで飼い主を募集している犬猫の情報は、市ホームページやツイッターなどに掲載しています。動物愛護ボランティア（3名）も、フェイスブック等のSNSで飼い主を募集したり、譲渡会を開催したりしています。新しい家族を必要としている犬や猫を、家族の一員として迎えてみませんか？センターでは、猫は面接審査で譲渡できますが、犬は譲渡前講習会を受ける必要があります（毎月開催）。

家族になってほしいな…

CHECK

- 今の住居はペットが飼える環境ですか？
- 家族の同意を得ていますか？
- 毎日きちんと世話ができますか？
- 近隣に迷惑を掛けないように配慮できますか？
- 飼うためにかかる費用を考えてみましたか？
- ペットが寿命を迎えるまで飼えますか？

01 譲渡前講習会に申し込む

回 7月2・12・26日

▷講習会受け付け 午前9時30分から

▷譲渡会受け付け 午前11時まで

☎講習日の前日までに電話か、ファクス、Eメールで

☎(9名)をセンターへ

☎ 263-1125 ☎ 256-6950

✉hkhdoubut@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

※詳しくは事前に問い合わせを

02 講習を受ける

獣医師による飼い主に必要な心構えなどの講習を受けます。面接と講習後、修了証が発行されます。



LECTURE

- 犬は放し飼いをせず、ふんを放置しない。
- 猫は室内飼いをする。
- 他人に迷惑を掛けない飼い方をする。
- 病気やケガの予防と治療をする。
- 雄でも雌でも不妊去勢手術をする。
- 犬に狂犬病の予防接種と登録をする。

REPORT

譲渡後は近況報告をお願いしています。

- 健康診断はお済みですか？
- ワクチン接種など病気の予防はお済みですか？
- 不妊去勢手術はお済みですか？
- 毎日適切な食事を与えていますか？
- 毎日楽しく、愛犬と散歩をしていますか？

03 希望する方は譲渡会へ

修了証のある方はいつでも、センターの犬猫を引き取ることができます。（年末年始を除く。2年間有効）



▲市ホームページには、譲渡会や飼い主募集の情報を掲載しています

04 犬のしつけ方教室



DISCIPLINE

センターでは、プロのインストラクターによる犬のしつけ方教室を実施しています。講義形式の一般コースと子犬と一緒に参加するパピーコースがあります。（参加費無料。要予約。7月は一般コースを開催）犬のしつけが上手いかず、近隣の迷惑になったり、飼えなくなったりしないように、子犬の時からトレーニングをしましょう。